



三条北ロータリークラブ週報



No. **37**

シェカール・メータ RI 会長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
第 2560 地区：高尾茂典ガバナー「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう。」
三条北 RC：石川一昭会長「今こそ見せようロータリーの底力を！」

会長：石川一昭 幹事：岡田大介 S A A：花井知之

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「今年度を振り返って」
- ◆本日の出席：59名中33名
- ◆先々回の出席率：57名中48名 84.21%
(前年同期 76.79%)
- ◆本日のビジター：
 - 三条ローターアクトクラブ 川越健也 様
 - 三条ロータリークラブ 相場弘介 様
 - 地区青少年奉仕副委員長 関根功雄 様
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：
 - 6/8 指名委員会 今井克義、米山忠俊
佐藤義英、湊岡 茂、石川友意
石川勝行、星野義男、早川瀧雄
金子太一郎、渋谷義徳、高橋研一
外山裕一、石黒隆夫、石川一昭
岡田大介
 - 6/8 三条 RC 大野新吉、樋口 勤
田中耕太郎
 - 6/11 三条 R A C 50km 清掃活動
米山忠俊、石川一昭、石川友意
石黒隆夫、渋谷義徳、森 宏
吉田文彦
- * 本日の配布書類等
 - ・ガバナー月信 6 月号(閲覧)
 - ・週報 No.1665

会長挨拶：石川一昭 会長



皆様こんにちは！今日は三条ローターアクト川越さん、三条ロータリークラブから相場様、そして地区から関根様、本日はようこそ北ロータリークラブへ。

先週土曜日にローターアクトの50周年事業の一環で三条市内の清掃運動を実施致し、我々のクラブから7名の会員が参加され朝の8時から1時間、当クラブの割り当て箇所の本寺小路をゴミ拾いを行いました。

本寺小路の夜は歩きますが昼は全くと言っていいほど歩きませんので、全く勝手が違いました。しかし最近の喫煙者が減っているせいか、タバコの吸い殻はあまりありませんでした。空き缶等もほとんどと言っていい程ありませんでした。

しかし昨今、本寺小路は店が以前に比べて減っていて、それも閉店したままの放置状態の店が多く見受けられ、その店の看板等がプラスチックのため壊れたままの状態でしたので、そちらの看板のゴミが多くありました。僅か1時間ではありましたがゴミ拾いをしまして心も若干ではありますが綺麗になった気が致しました。

今日は石川年度の1年間を振り返ってと言う事なので後ほど多く話します。挨拶はこれくらいに致します。

幹事報告：森 宏 副幹事



- ・高橋ガバナーエレクトより、「2022-23 年度 第 2560 地区インターアクト年次大会開催のご案内」
日時：7 月 16 日(土) 開催方法：ハイブリッド型開催
- ・五泉 RC より、「五泉ロータリークラブ解散のご連絡」
2022 年 6 月 30 日をもって、解散(RI 脱会)することになりました。
- ・地区事務所より、「ウクライナへの支援活動概要報告のお願い」
- ・三条 RAC より、「6 月第二例会のご案内」日時 6 月 23 日(木) 19:30～ 会場：リサーチコア





三条ローターアクトクラブ 川越 健也 様

本日はありがとうございます。また先日行われました 50km 清掃活動につきましても、三条北 RC さんから多数のご参加いただきまして、誠にありがとうございました。
「三条ローターアクトクラブ創立 50 周年記念式典」のご案内で本日参りました。
「日時：7 月 23 日 会場：ジオ・ワールドVIP」となっております。登録締切までもう少しございますので、追加でご参加いただける方がいらっしゃいましたら是非ご登録いただきますようお願いいたします。

もう一点、会員増強のお願いということで三条 RAC のリーフレットを皆様にお配りしております。
現在三条 RAC は 3 名での活動となっておりますが、次年度は 2 名での開始となりまして、2 名で 50 周年式典を回させていただきます。現在新入会員の会員増強もお声がけをしております、入会させますというご返事もいただいております。さらに、三条市内のクラブ様へお願いしたいと思いますので、是非この機会に 18 歳から 35 歳までの若手に修行の場を与えていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



三条ロータリークラブ 青少年奉仕委員長 相場 弘介 様

三条 RC で青少年奉仕委員長を務めております相場でございます。川越会長エレクトよりご案内いたしましたとおり、我々も 50 周年式典をバックアップし、成功を収めたいと考えております。是非皆様の御理解とご協力とご参加をいただき盛り上げていただけるように改めてよろしくお願い申し上げます。
会員増強の方でも、私もお役目がありできる限りローターアクトの例会には参加しております。少数精鋭ではございますが、非常に本人たちは前向きに明るく楽しくという事で事業を推進しております。この機をもって皆様から若手の方々に楽しい会がありますよ一言ご助言頂ければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



第 2560 地区 青少年奉仕副委員長 関根 功雄 様

私の方からは、地区の青少年奉仕副委員長として参りました。三条 RAC50 周年の PR と会員増強のお願いでございます。先月の卓話でも申し上げましたが 1971 年に三条 RAC が発足して当時の会員数は 34 名でした。それから 30 名減ってます。大変危機的な問題だと思います。修行の場を我々が用意しておりますので、ぜひ皆様方のご子息や会社の社員の方々にお声がけいただいてご協力いただきます様よろしくお願いいたします。

委員会報告

親睦活動委員会 早川 瀧雄 委員長

「会長幹事 SAA 慰労会」のご案内でございます。

日時：6 月 28 日 18：30 から 会場：三条ロイヤルホテル

今回は懇親会も開催しますが、懇親会に参加されない方にはお持ち帰り折詰めをご用意しております。ぜひ皆様、ご参加いただきますようお願いいたします。



次年度ロータリー財団委員長 石川 友意 委員長

ロータリー財団・米山奨学会へのご協力のお願いです。

ロータリー財団ではポリオ根絶を含め人道的支援の世界的な活動を行っております。寄付納入方法としましては、ロータリー財団は 7 月の上期会費・米山奨学会は 1 月の下期会費と一緒に納入という形もできますので是非皆様方のご寄付を何卒よろしくお願いいたします。

もう一枚お配りいたしましたものは「ポリオプラス エピソード、山田彝(つね)さんに学ぶ」のプリントをお配りしました。ロータリー財団はポリオ根絶を目指し頑張っておりますが、日本人の山田彝(つね)さんの活動が書かれています。是非皆さんからご一読いただきたいと思います。

以上、重ねて皆様方の松山年度のご協力をよろしくお願いいたします。

※「ポリオプラス エピソード」は 6 ページに抜粋を掲載



ロータリー財団 BOX

6月14日現在累計 376,000円

石川 友意 君 松山年度のご寄付、何卒よろしくお願い致します。
 刈岡 茂 君 協力します。
 羽賀 一真 君 石川一昭会長、年度末に R 財団へ大口 100 口のご協力、大変ありがとうございました。



米山奨学 BOX

6月14日現在累計 237,000円

渋谷 義徳 君 米山 BOX に協力します。
 刈岡 茂 君 協力します。
 外山 晴一 君 ローターアクト関係者の皆様、歓迎します。
 米山 忠俊 君 ご苦勞様でした。石川会長、花井 S A A さん。
 ローターアクトのお客様の皆さんようこそいらっしゃいました。歓迎です。
 吉田 文彦 君 早いものでもう一年を振り返る時期になりました。コロナも 2 年目から 3 年目へと
 加えてロシアのウクライナ侵略と大変な一年でしたが、楽しくロータリーライフを
 すごさせて頂きました。
 追伸、会長より 100 口協力を頂きました。



スマイル BOX

6月14日現在累計 877,000円

三条 RAC 川越健也 様 本日はよろしくお願いいたします。
 三条 RC 相場弘介 様 本日はよろしくお願いいたします。例会楽しみに参りました。
 石川 一昭 君 本日のビジター ローターアクトクラブ川越様、相場様、関根様ようこそ北ロータリークラブへ。
 花井 知之 君 協力させていただきます。
 森 宏 君 6/11 三条ロータリーアクトクラブの皆様、ゴミ拾いご苦勞様でした。
 本寺小路のゴミが少なく喜んでいいやら、悲しんでいいやら。
 石黒 隆夫 君 石川年度三役の皆様あつという間の 1 年間でしたが、大変お疲れ様でした。
 米山エレクト年度もよろしくお願いいたします。
 渋谷 義徳 君 石川一昭会長、未だ早いですが 1 年間の労苦に感謝いたします。
 卓話を楽しみにしています。
 外山 晴一 君 石川さん、花井さん、ご苦勞様でした。
 石川 友意 君 石川会長、花井 S A A ご苦勞様でした。卓話に感謝して!!
 ビジターの川越様、相場様、関根様を歓迎して!!
 松山 浩仁 君 丁度、今日がワイフの誕生日で 5? 才になりました。
 齋藤孝之輔君 本日 3 番目の娘の誕生日で 18 才、成人となりました。あつというまでした!!
 外山 裕一 君 BOX に協力。
 佐藤 義英 君 BOX に協力!!
 落合 益夫 君 BOX に協力。
 刈岡 茂 君 協力します。
 本間建雄美君 BOX に協力。ニコニコ BOX 委員長ありがとうございました。
 田中耕太郎君 BOX に協力です。
 金子太一郎君 石川年度三役の皆様 一年間ご苦勞様でした。





石川一昭 会長

昨年(2020)の3月31日のPT S (会長エレクト研修セミナー)から始まって4月16日の地区研修・協議会、そして6月1日、2日、3日の3日間行われましたF S M (ファイヤーサイドミーティング)と、会長になります7月1日前に幾度となる会議が多く不安でありました。

しかし、私の隣には愛する岡田幹事・花井S A A、忘れてはならない佐藤義英副会長が常にそばにいて叱咤激励やアドバイスを頂きました。

特に佐藤副会長には例年にない副会長といたしまして3度の卓話をお願い致しまして副会長の存在を示させて頂きました。

今年度のR I 会長の「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」また、2560 地区 高尾茂典ガバナーは「ロータリーを学びロータリーを広げよう」そして、今年度の当クラブは今コロナで落ち込んでいる企業やクラブ会員の仲間を、何とか協力するために「今こそみせようロータリーの底力(ちから)」をテーマに掲げ、1年間進んで参りました。そこでまずは身近な我々の会員の仲間でコロナの影響をもろに受けておりました飲食関連の会員に年会費を免除を実施致しました。少し余裕のある人が困っている人を助け合う、これこそがロータリアンではないかと思います。

また、会長就任の第一週には弟クラブの東ロータリークラブに真っ先に卓話依頼され驚き、自分では何を話したかはあまり覚えておりませんが、最初恥をかければ後はどうにでもなると思いました。また、外山ガバナー補佐と同行させて頂き、第4分の各クラブへI Mの協力と参加のお願いに、今まであまりメーキャップをしたことのない私には参加そのものが新鮮に映り、他クラブをのぞいて良い所や参考になる所が多く大変勉強になりました。

そして9月のガバナー訪問では残念ながら、

Covid-19により、高尾ガバナーとの懇談会も叶わず全てオンライン形式で行われました。本来ならば各クラブを回ってガバナーと膝を突き合わせてクラブの抱えている問題や現状を協議するはずでした。昨年の佐藤真ガバナーは、コロナ渦とは言え訪問して頂きお礼に似顔絵をプレゼントいたしました。今年度の高尾ガバナーも私なりに予算を組んでおりましたが、残念ながらお見えになりませんでしたので予算持ち越しとなりました。

そして9月に予定されてました第4分区I Mや地区大会記念ゴルフ大会、10月予定の地区大会がすべて延期になってしまいました。

アルコールが苦手な私ですが、私の年度にはとにかく酒の席にはすべて参加しようと思い、1次会・2次会も参加致しました結果、おおよそですが7月1日から6月現在までロータリークラブの皆様と飲食をともに致しました回数ざっと40回領収書がある分だけです。(田口さんのお店も含みます)今思いますと良くもまあ飲めない自分が誘われてお付き合いをしたものだと思心致しました。それも割り勘ですから(笑)自分で自分を褒めたいと思います

また、当クラブ担当の第4分区I Mでは福岡実行委員長が大変苦勞され、講師との日程調整、会場との日程調整さらに参加人数の調整等大変だったと思います。(ありがとうございました)

しかしながら、5月7日土曜日には何とか無事開催され、区内内から約160余名近くの会員の皆様から参加して頂き、無事終えることが出来ました。制約付きの開催ではありましたが、他のクラブとの交流も僅かではありますが出来たのではなかったかと思います。

4月には延期になってました高尾年度の地区大会記念ゴルフが開催され、当クラブからは15名の皆様が参加されました。残念ながら団体戦では上位には食い込むことが出来ませんでした(大橋桂子さんと斎藤良行さん2名の不参加の影響も少しありました)

そして、高尾年度最後の行事地区大会も4月16

日-17日の2日間ハイブリット形式ではありますが、当クラブからは外山ガバナー補佐と会長の私と岡田幹事の3名での出席で、他の会員にはオンラインで参加して頂きました。さらに米山ガバナーノミニーが来賓として招待され、ガバナーノミニーデジグネートの南雲様の紹介がありました。来年の今頃は米山ガバナー年度のスタートです。米山ガバナーは7月1日からは、いよいよノミニーからエレクトになって行きます。益々多忙になって参ります。皆様の協力なくしては成功致しません。協力をお願い致します。

また、米山奨学生のサボー ペーテル君がようやく4月5日の例会に参加され、待ちに待った当クラブへの出席でした。カウンセラーの石黒会員も一安心でした。

1年間無事三条北ロータリークラブ第36代会長の職を全うできましたのは役員・理事の皆様はじめクラブ会員の皆様のお陰とただただ感謝の念に堪えません。何とか次年度の松山年度にバトンタッチできるかと思います。また、残念なことに4名の会員が北ロータリークラブを去って行かれますが、何処かで会った際にはお互い挨拶を交わして頂きたいと思います。去る人がいれば入ってくる人もおり、今期新たに3名の新会員が我々の仲間に加わりました。若くエネルギッシュな会員の皆様には臆することなくロータリーライフを楽しんで頂きたいと思います。

最後に1年間支えて頂き、心から感謝申し上げます。

有難うございました。



森 宏 副幹事

幹事の代行でこの席に座ったのは4, 5回ほどありまして、ここしばらくはなかったのですが、突然の昨日の連絡で今日また務めさせていただいております。次年度の松山会長の次に私が会長をさせていただきますので、そのためにまた色々な方々に色々な役職をご指名させていただくと思いますが、その節はよろしくお願いいたします。



花井知之 SAA

皆さん一年間本当にありがとうございました。拙い司会でご迷惑お掛けいたしまして、本当に長い1年間だったと思っています。SAAって大した仕事はしないのですが、とにかく目の前にいるので休むと目立つんです。それでも何回か休ませていただきました。副SAAの長谷川さんには突然変わっていただきご迷惑をおかけすることもありましたが、石川会長、岡田幹事おかげをもちまして、何とか人並みのことはできたかどうか分かりませんけども、やり遂げられたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、次年度のSAAは齋藤孝之輔先生です。彼は素晴らしい司会進行をしてくれてと思っていますので楽しみに待っていてください。次年度は私は親睦活動委員長としてまた頑張らせていただきます。皆様が少しでも楽しく、よかったと思っていただけるよう、打倒コロナを目指して親睦委員の皆様の協力を得ながら一生懸命頑張らせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。本当に一年間ありがとうございました。

三条ローターアクトクラブ 創立50周年記念事業 50km 清掃活動

日時： 6月11日(土) 8:00~9:00

清掃場所： 本寺小路周辺



国際ロータリーは、1978年の東京国際大会において3Hプログラム(保健、飢餓追放および人間性尊重プログラム)を発表し、1983年～88年にポリオプラス・プログラムに発展、創立100年にあたる2005年までに、世界の多くの子供を“死か、障害を持って生きねばならない”ポリオを地球上から根絶する計画を決定した。

ポリオの根絶は、全世界の幼い子供を持つ親たちの強い願であったのだ。

1915年ニューヨーク市でポリオが大流行し、7,000人の幼い命を奪い、27,000人を麻痺させ、鉄の肺に入らねばならない子供の将来を打ち砕いた。日本でも、1960年北海道夕張から始まり、瞬く間に北海道全土に広がり、幼い子供を持つ親たちの心配、苦しみは筆舌に尽くせないものであった。

ポリオ根絶という壮大な計画を発足させるきっかけを作ったのは日本人である。

ロータリー財団管理委員長カルロス・カンセコ氏は、正式の文書の中で次のように述べている「私はボランティアたちによる一つの奉仕プロジェクトから、また新しい奉仕プロジェクトが生まれたことを実際に見ています。東京麹町ロータリークラブの山田さんは、1981年からハシカの免疫プロジェクトを監督するために、ボランティアとしてインドに行きました。その経験を生かしこのボランティアはポリオ免疫プロジェクトを発足させてきたのです。」と。

山田さんがポリオ免疫プロジェクトを始めることになった動機を次のように話している。「私が仕事でインドへ行った時のことです。夜遅くまで続いた会合の帰り、ギョッとして立ち止まった。ガサガサと音がしたのです。犬か猫が餌をあさっているのかと音の方向を凝視した時、月の明かりで私が見たものは、芝生の上をやせ細った少年が手を使って這っている姿でした。それは今思い出しても胸が締め付けられるような痛々しい光景でした。多分幼い頃にポリオにかかり、足が麻痺してしまったのでしょう。この少年の姿を見たとき、私は、南インドの子供たちを日本人の手

でポリオから救いたいとの思いが生まれたのです。」

山田さんは、1981年からボランティアとしてインドのハシカ免疫プロジェクトに4週間の奉仕活動に従事し、その経験を生かして翌年、南インドのポリオ免疫プロジェクトを推進、近隣13クラブの共同奉仕として活動の幅を広げ、更に東京地区の100以上のクラブの協賛を得て、奉仕の巾がさらに大きくなり、効果も上がってきた。

国際ロータリーはこの活動の成果を検証し、ロータリー創立100周年の事業にある事業として引き継がれることになったのである。

毎年50万人の子供がポリオにかかり、大変な問題になっていたが、今や20億の子供にワクチンを投与して最終段階に入っている。

天然痘の根絶は200年か遂げたが、それより更に難しいといわれるポリオを、WHO、ユニセフ主要各国と協力して、ポリオプラス・プロジェクトを20年で達成しようとの計画が、全世界のロータリアンの力強い協力によって成し遂げられることを考えれば、ロータリーの偉大な力に驚嘆するばかりである。

山田さんは講演の最後に「世界は急速に変わっています。人間が月の旅行できること、他人の臓器で生命を救うこと、生活水準の向上など、しかし世界の子供たちはみんな健康で幸福に育っているのでしょうか？日本や先進国は恵まれています。然し、発展途上国では想像もつかないほど悲惨な状態が続いています。

どうか皆さんの手で発展途上国の子供を救ってあげてください!お願いいたします」と眼にいっぱい涙をためて、深々と頭を下げた話は終わるのである。

参加者の拍手はいつまでも鳴り止まなかった。

戸田孝 PDG

「ロータリークラブに入ってよかった!」より抜粋